

地域ラボ・高山
フォーラム2023 TOPIC1

地域の未来を エネルギーから 考える

 企業のご担当者
 市民のみなさま向け

 定員
30名
 事前申込制

2050年にカーボンニュートラルを目指す取り組みが国を挙げて進んでいます。その中で、地域では再生可能エネルギー等の資源を活用して経済を循環させる、持続可能な地域づくりが求められています。

本セミナーでは、飛騨地域の取り組みを紹介しながら、持続可能な地域づくりのために企業や個人ができることや、地域資源の活用可能性を「エネルギー」の観点から探ります。

飛騨高山のエネルギーに関する取り組みを知りたい方、地域資源の活用を経営戦略として取り組みたい方におすすめのセミナーです。

PROGRAM

TOPIC1: 飛騨地域の事例紹介

飛騨産業株式会社 森野敦氏

- きつつきの森発電所
- バイオマス燃料活用
- 飛騨高山きつつきの森・荘川環境保全プロジェクト
- 温泉熱を活用した木材乾燥施設

など

TOPIC2: 講演

岐阜大学 教授 小林信介氏

- 事例の解説
- 他地域の事例紹介
- 飛騨地域のエネルギーに関する「未来へのソリューション」とは

など

TOPIC3: パネルディスカッション

モデレーター 地域ラボ・高山 特任准教授
 中畑 久美子氏

11/10 金

13:30~15:00

※13:00受付開始

会場

**高山市若者等活動事務所
 村半 大会議室**

 〒506-0842高山市下二之町6
 地域ラボ・高山 お問い合わせ
 Tel: 080-7671-0438

お申し込みフォーム


 こちらのURLから
 お申込みください。

GUESTS


 飛騨産業株式会社 取締役
 森のめぐみ事業本部長
森野 敦氏

1960年高山市出身、明治大学商学部卒業。
 1983年飛騨産業入社。入社以来2000年まで営業部に所属。2001年よりコミュニケーション部門として営業企画室室長に就任、WEB作成や広報に携わる。2014年取締役に就任。2022年より森のめぐみ事業本部長に就任。新規事業の樹液蒸留事業や研究室さらに国産材の集材など、国産木材の活用に関する事業を担っている。


 岐阜大学
 工学部 機械工学科 教授
小林 信介氏

1970年生まれ、鳥取県鳥取市出身。
 1999年名古屋大学院工学研究科博士後課程修了し、博士(工学)を取得。米国Lamar大学、Rice大学でのResearch Associateを経て2022年より名古屋大学工学部化学工学科 助手、2013年より岐阜大学工学部機械工学科 准教授、2022年から同教授を経て現在に至る。その間、オハイオ州立大学 客員助教、中国科学院広州研究所 リサーチフェロー、安徽理工大学や南京師範大学の客員教授を経験。専門は化学工学、特にエネルギーと環境分野における効率化を目的としたプロセス設計を得意とする。近年は廃棄物やプラズマを利用したエネルギー変換技術について研究している。